

Chiba Weekly Report

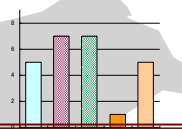
2026 — 第 33 週 — 2026/8/10～2026/8/16

千葉県結核・感染症週報

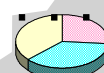
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

災害時に注意すべき感染症（レジオネラ症、破傷風、レプトスピラ症）



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾患別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性呼吸器感染症（ARI）・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・クラミジア肺炎・
細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-15

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症（COVID-19）・
急性呼吸器感染症（ARI）・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2026年 第33週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾 病 名	流行状況	コ メ ン ト	33週	32週	31週	30週	29週
小児科	小児科定点医療機関数			102	109	109	109	109
	RSウイルス感染症		野田(1.0)	0.35 36	0.49 53	0.35 38	0.27 29	0.27 29
	咽頭結膜熱			0.05 5	0.12 13	0.12 13	0.26 28	0.19 21
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		長生(2.3)、夷隅(2.0)、船橋市(1.6)	0.90 92	1.17 127	1.52 166	1.38 150	1.83 200
	感染性胃腸炎		市川(4.1)、香取(3.7)、松戸(2.2)	1.62 165	2.53 276	2.42 264	2.64 288	3.07 335
	水痘		海匝(1.0)	0.07 7	0.21 23	0.23 25	0.25 27	0.20 22
	手足口病		海匝(12.0)、長生(4.0)、習志野(3.6)	1.78 182	4.24 462	6.73 734	8.72 950	12.79 1394
	伝染性紅斑			0.02 2	0.06 7	0.04 4	0.05 5	0.05 5
	突発性発しん			0.13 13	0.29 32	0.20 22	0.21 23	0.23 25
	ヘルパンギーナ		市川(1.4)	0.35 36	0.70 76	0.90 98	1.01 110	1.89 206
	流行性耳下腺炎			0.02 2	0.06 6	0.05 5	0.04 4	0.06 7
急性呼吸器感染症	ARI定点医療機関数(インフルエンザ/COVID-19の報告)			167	179	180	180	180
	インフルエンザ		夷隅(3.0)、海匝(2.0)、習志野(1.7)	0.83 138	0.54 97	0.47 84	0.34 62	0.27 49
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		夷隅(3.8)、長生(2.5)、香取(1.6)	0.83 138	1.38 247	1.27 228	1.04 187	1.33 240
	ARI定点医療機関数(ARIの報告)			167	180	180	180	180
	急性呼吸器感染症(ARI)		夷隅(68.8)、海匝(60.5)、松戸(50.7)	27.07 4520	46.92 8445	48.61 8750	46.33 8340	57.01 10261

急性呼吸器感染症(ARI): 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1 つ以上の症状を呈し、発症から10 日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

眼科	眼科定点医療機関数			32	34	33	34	34
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.06 2	0.00 0
	流行性角結膜炎		市川(1.0)	0.16 5	0.09 3	0.24 8	0.26 9	0.18 6
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		10歳未満3例、10代2例	0.56 5	0.44 4	0.11 1	0.33 3	0.22 2
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0	0.11 1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0

備考1 増加 やや増加 変化なし やや減少 減少
* COVID-19及びARIを除く

備考2 数値は診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《災害時に注意すべき感染症》

災害時には、汚染水の誤嚥による肺炎や創部感染など、感染の危険が増す感染症があります¹⁾。

具合が悪くなった場合には、早めに医療機関を受診し、ご自身の活動内容（大雨で被災した、浸水した家屋の清掃作業をした等）についてお伝えください。

清掃作業時には、ほこりから目や口を保護するためにゴーグル・マスクを、ケガの予防のために丈夫な手袋・底の厚い靴などを着用してください²⁾。

2026年8月13日に発生した令和8年8月千葉豪雨では、県内各地で浸水被害が発生した。本稿では、災害時に注意が必要な感染症のうち、レジオネラ症、破傷風、レプトスピラ症の3疾患を取り上げる。

○レジオネラ症

2026 年第 33 週に県内医療機関から 3 例の届出があり、累計は 91 例となった。

2016 年から 2026 年第 33 週までに県内医療機関から届出のあった 1,045 例の概要は次のとおり。性別は、男性が 840 例（80%）、女性が 205 例（20%）と男性が 8 割を占めていた。年代別は、60 歳以上が 805 例（77%）で約 8 割を占めていた。

レジオネラ肺炎の潜伏期間は 2 日から 10 日で、全身倦怠感、頭痛、食欲不振、筋肉痛などの症状に始まり、咳や 38℃以上の高熱、寒気、胸痛、呼吸困難、下痢などの症状を呈する。また、意識レベルの低下、幻覚、手足が震えるなどの中枢神経系の症状を伴うこともある。特に高齢者、大酒家、喫煙者、透析患者、移植患者や免疫機能が低下している人もレジオネラ肺炎のリスクが高いとされている^{3,4)}。ポンティアック熱の潜伏期間は 1 日から 2 日である。突然の発熱、悪寒、筋肉痛で始まるが、一過性で治癒する^{3,4)}。

感染経路としては、河川の水等を吸引・誤嚥したことによる感染、汚染された土壌の粉塵を吸い込んだことによる塵埃感染、エアロゾルを発生させる環境を感染源とするエアロゾル感染などがある。通常、ヒトからヒトへ感染することはないとされている^{3,4)}。対策としては、エアロゾルが発生する高圧洗浄や、粉塵が発生する腐葉土の取り扱い等にあたってはマスクを着用する⁴⁾。また、清掃やがれき・汚泥の除去等の作業でレジオネラ菌を含む粉塵やエアロゾルを吸い込むことにより感染するおそれがある。清掃等の作業にあたる場合には、感染予防のためマスクを着用する²⁾。

○破傷風

2026 年第 33 週に県内医療機関から届出はなく、累計は 3 例であった。

2016 年から 2026 年第 33 週までに県内医療機関から届出のあった 55 例の概要は次のとおり。性別は、男性が 35 例（64%）、女性が 20 例（36%）であり、男性が多かった。年代別は、60 歳以上が 43 例（78%）で約 8 割を占めていた。

破傷風の潜伏期間は、3 日から 21 日（平均 10 日）で、開口障害、顔面けいれん、嚥下困難などから始まり、呼吸困難や後弓反張に移行する。重篤な場合、呼吸筋の麻痺により窒息死することがある⁵⁾。

感染経路としては、主に外傷から土壌中の芽胞が侵入することによる。対策としては、ワクチンが有効である。日本では 1968 年に定期接種化され、報告数が減少したが、ワクチン接種歴のない高齢者を中心に報告があり、注意が必要である。けがをした場合には、土壌などに汚染された傷を洗浄する。そのほか、ワクチンと免疫グロブリンによる曝露後予防も行われることがある⁵⁾。

○レプトスピラ症

2026 年に県内医療機関からの届出はない。

2016 年から 2026 年第 33 週までに県内医療機関から届出のあった 5 例の概要は次のとおり。性別は、全て男性であった。年代別は、70 代が 2 例（40%）、10 代・20 代・60 代が各 1 例（各 20%）であった。

レプトスピラ症の潜伏期間は、5 日から 14 日程度で、突然の悪寒、発熱で発症する。軽症型では発熱や筋肉痛などの風邪様症状のみで軽快する。重症型では黄疸や出血、腎障害などが起こり、死亡することがある^{6,7)}。

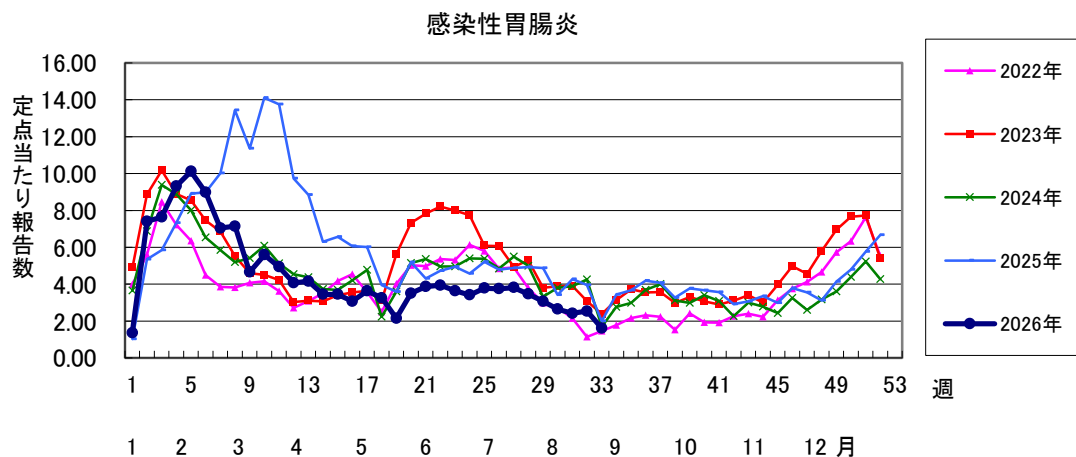
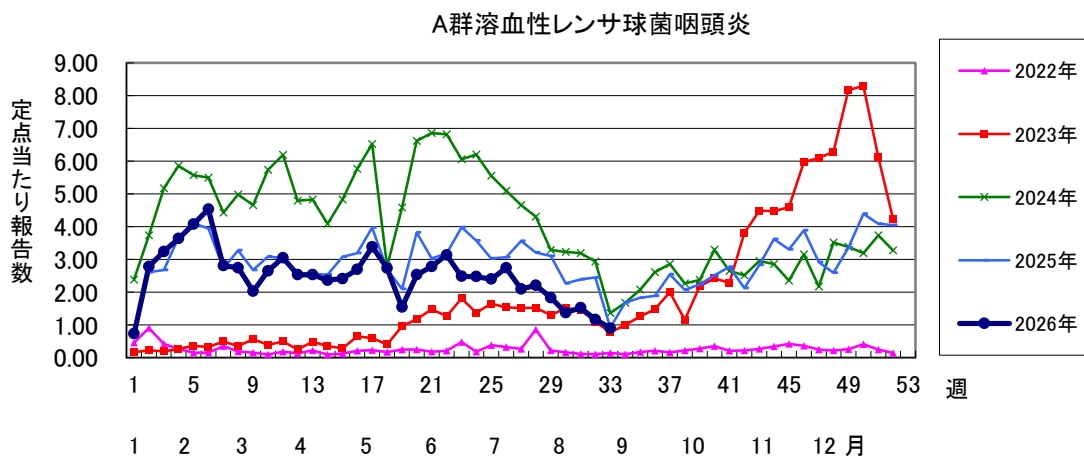
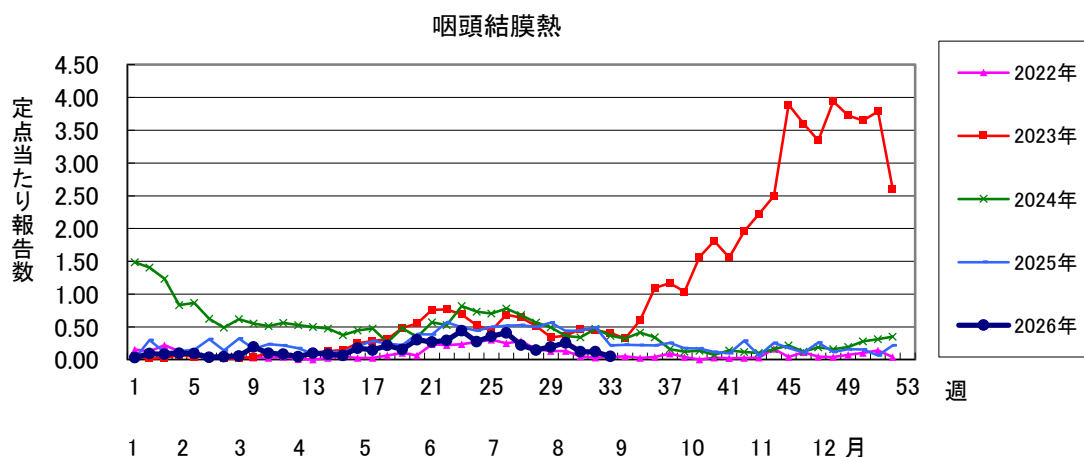
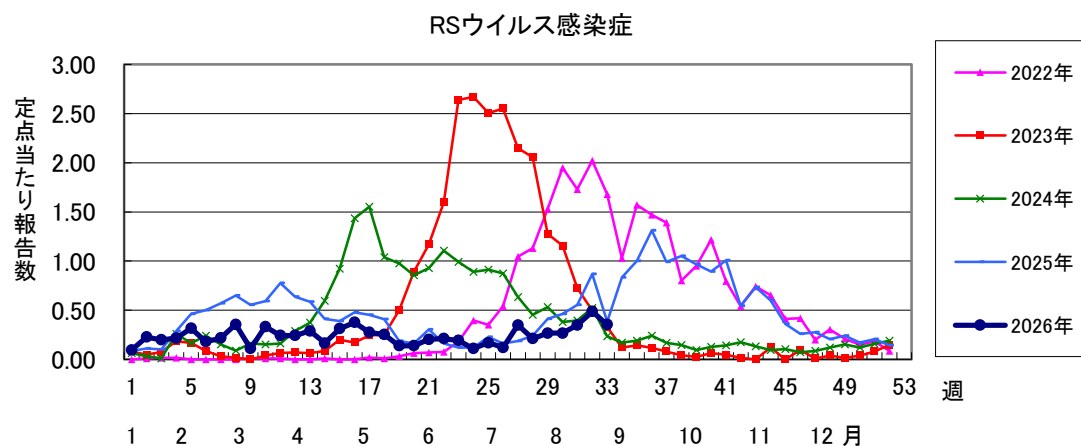
感染経路としては、げっ歯類をはじめとする保菌動物の尿で汚染された水や土壌に、傷や粘膜が接触することによる。豪雨や台風による洪水後の発生や大雨後の沼地や河川での作業、農作業による感染が各地で報告されている。対策としては、感染動物の血液や尿、汚染された水や土壌と傷口や粘膜が接触しないよう適切な服装をする^{6,7,8)}。

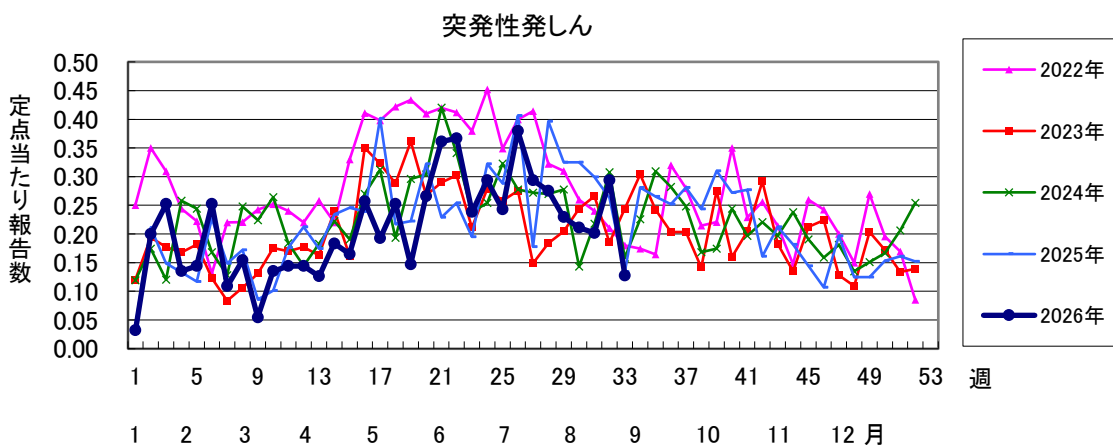
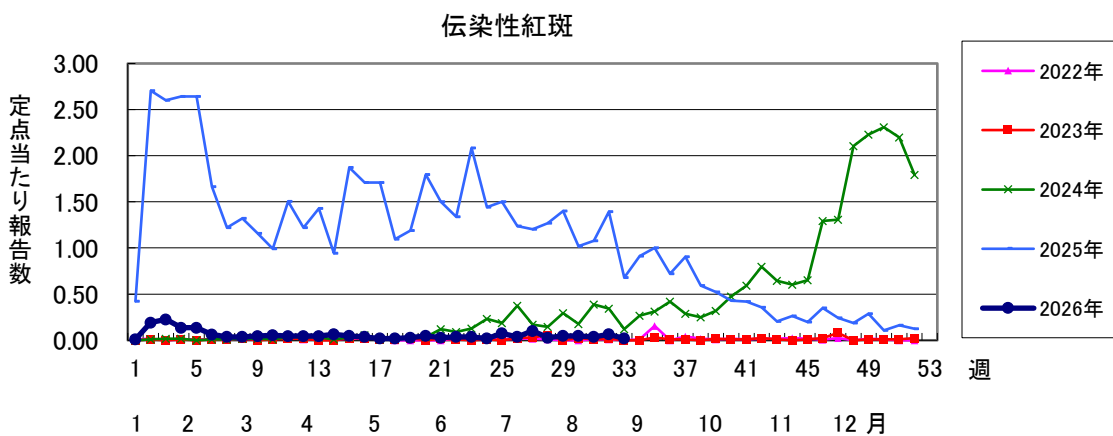
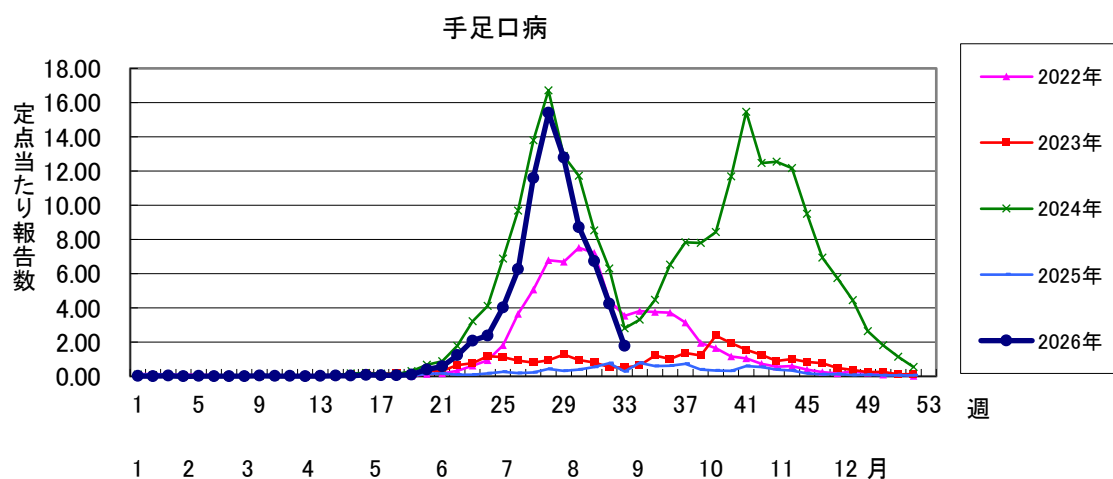
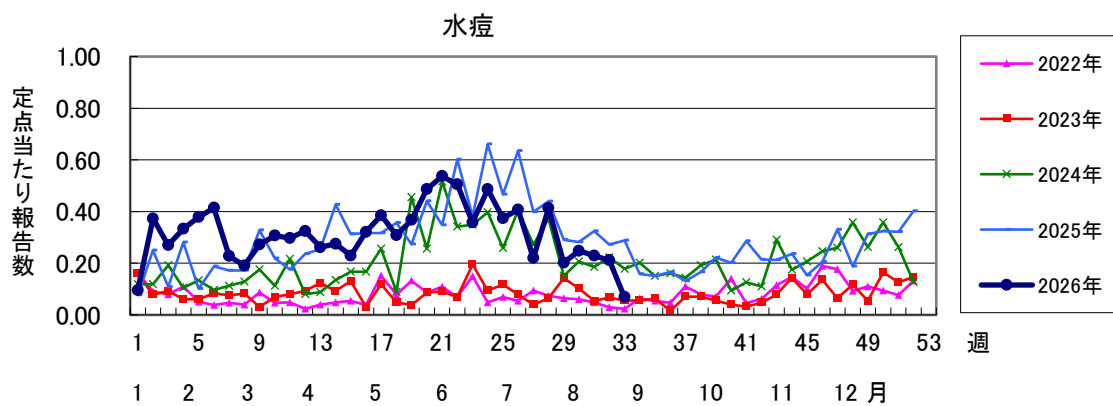
■引用・参考

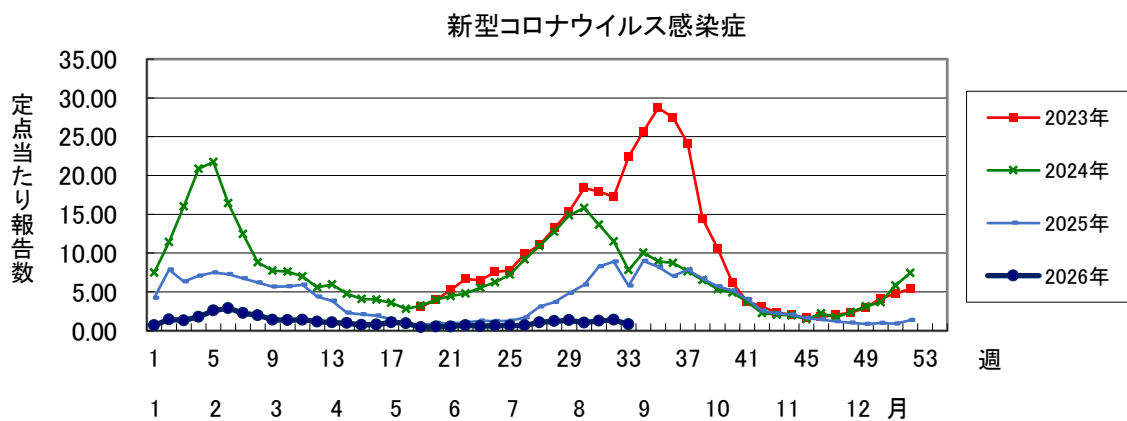
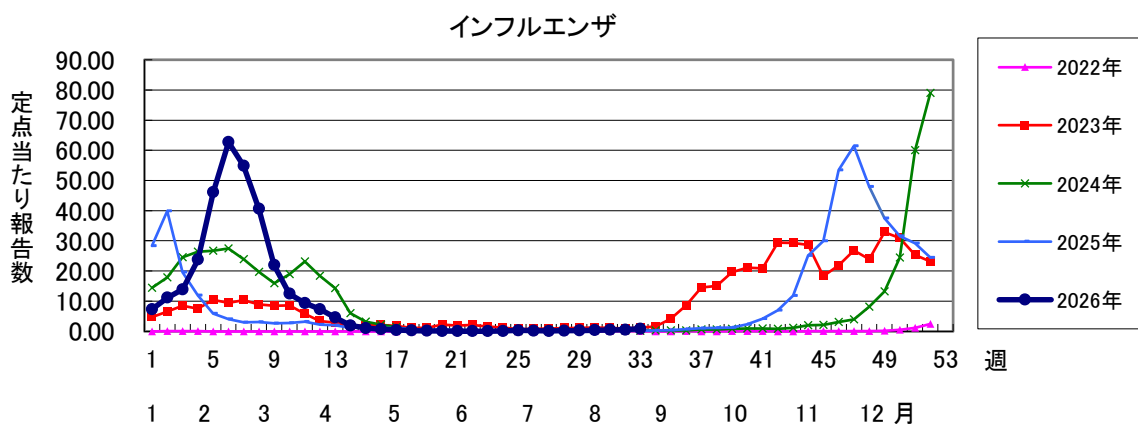
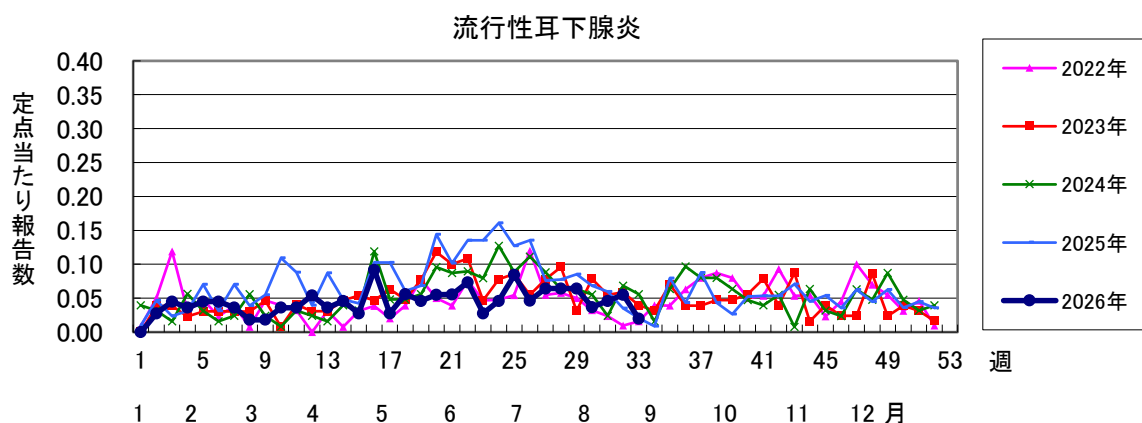
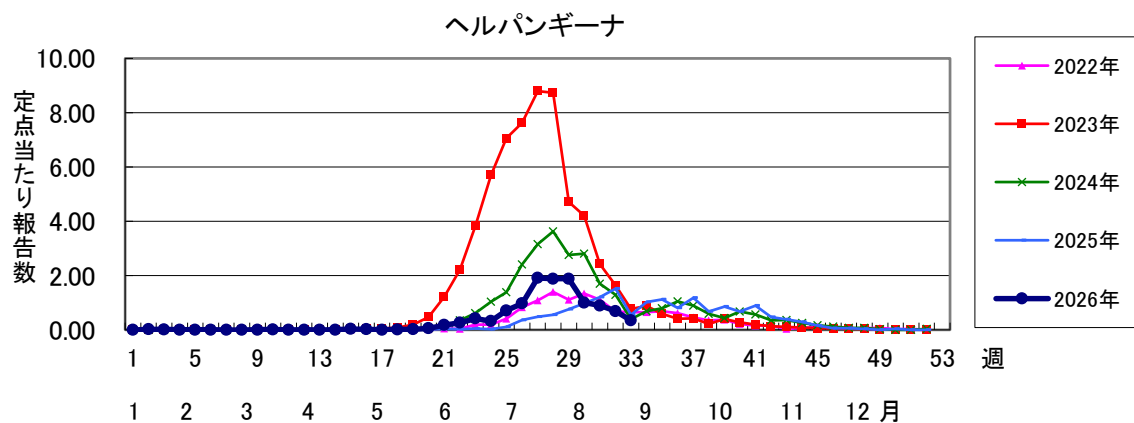
- 1) 日本感染症学会：東日本大震災一地震・津波後に問題となる感染症 version2
https://www.kansensho.or.jp/modules/topics/index.php?content_id=18
- 2) 千葉県健康福祉部健康福祉政策課：浸水した家屋等の消毒方法について
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/shinsuikaokusyoudoku.html>
- 3) 厚生労働省：レジオネラ症
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html
- 4) 国立健康危機管理研究機構：レジオネラ症
<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ra/legionella/index.html>
- 5) 国立健康危機管理研究機構：破傷風
<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/tetanus/index.html>
- 6) 国立健康危機管理研究機構：レプトスピラ症
<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/leptospirosis/index.html>
- 7) 国立健康危機管理研究機構：IASR2016年6月号 レプトスピラ症2007年1月から2016年4月
<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/leptospirosis-m/leptospirosis-iasrtpc/6518-436t.html>
- 8) 国立健康危機管理研究機構：IASR2023年2月号 レプトスピラ症の発生状況
<https://id-info.jihs.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/11809-516r06.html>

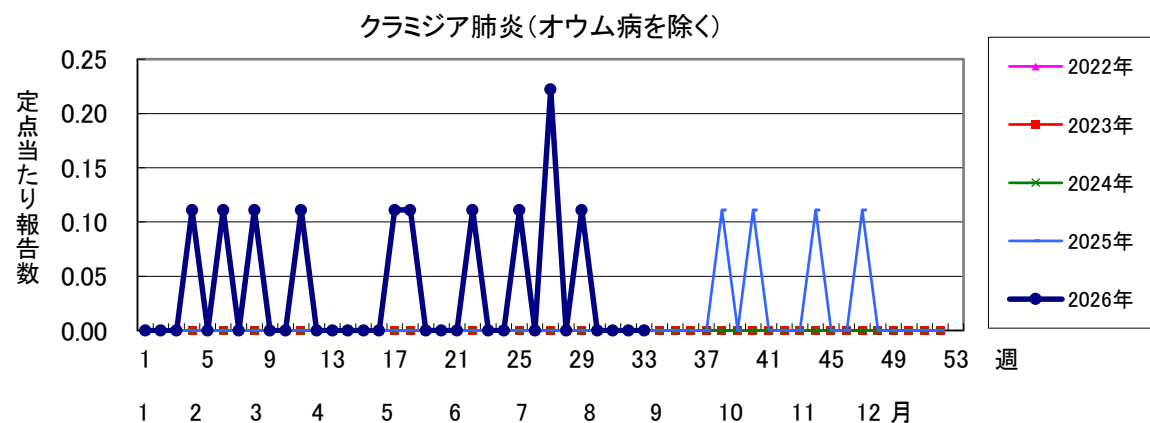
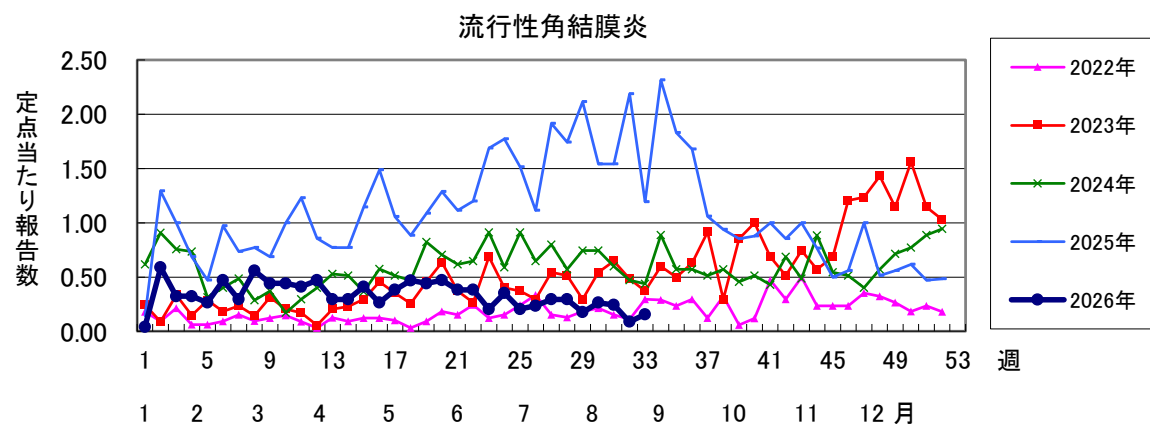
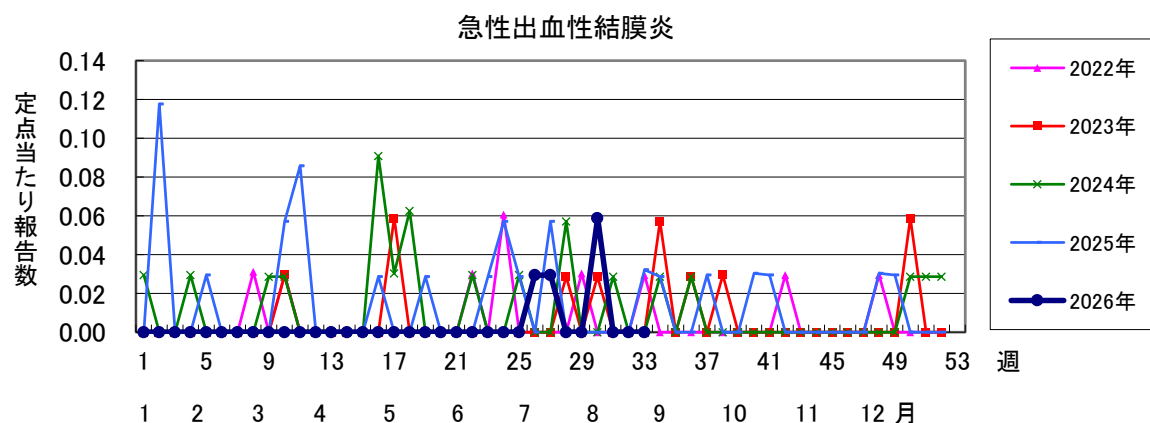
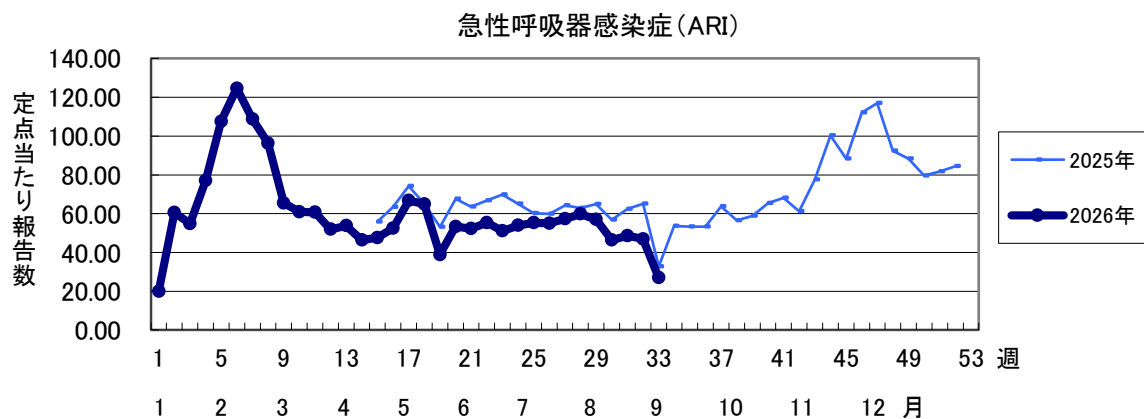
第33 週全数報告疾患集計表

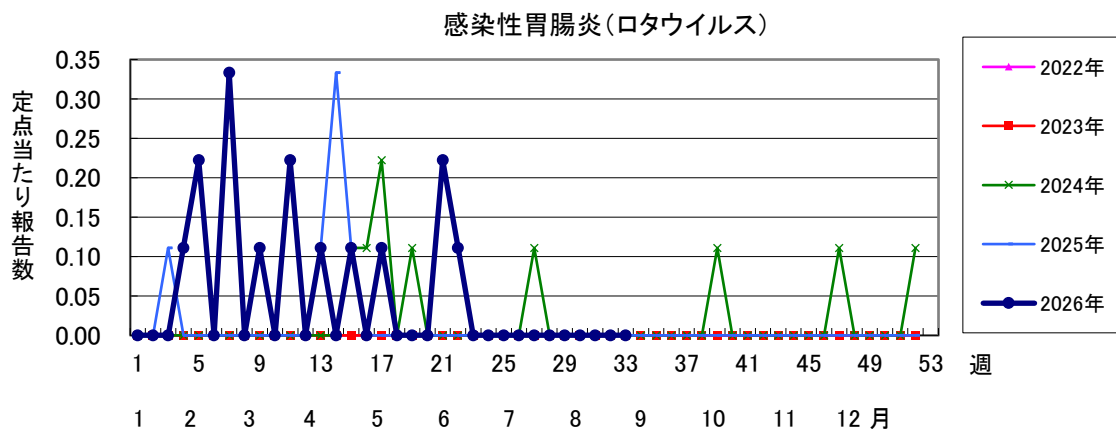
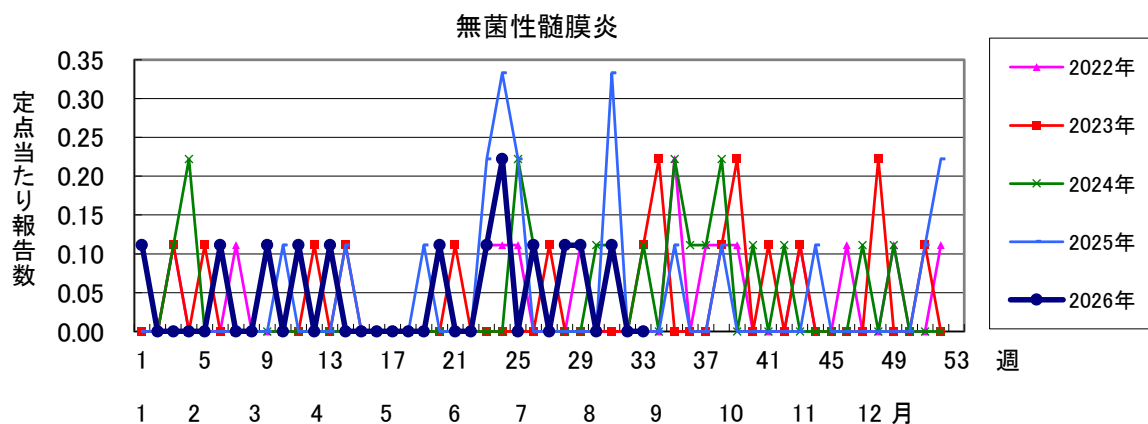
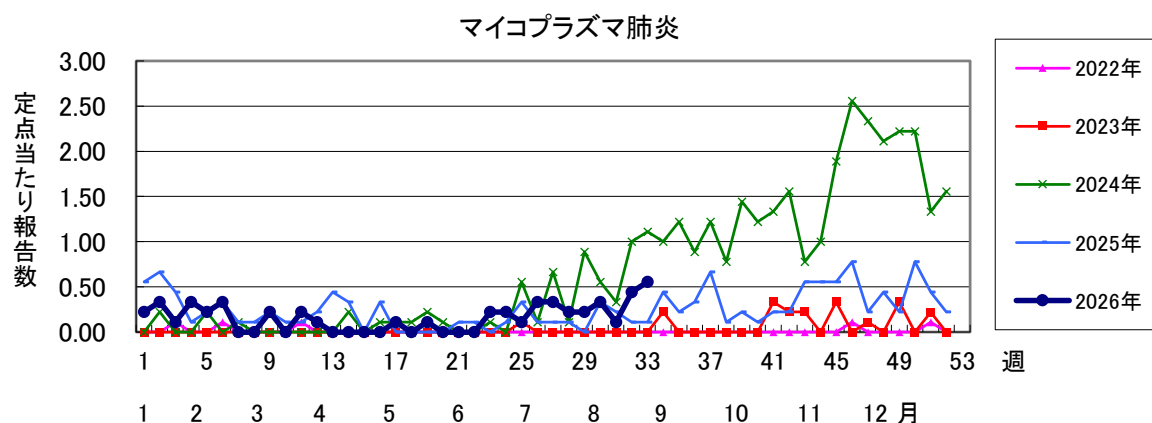
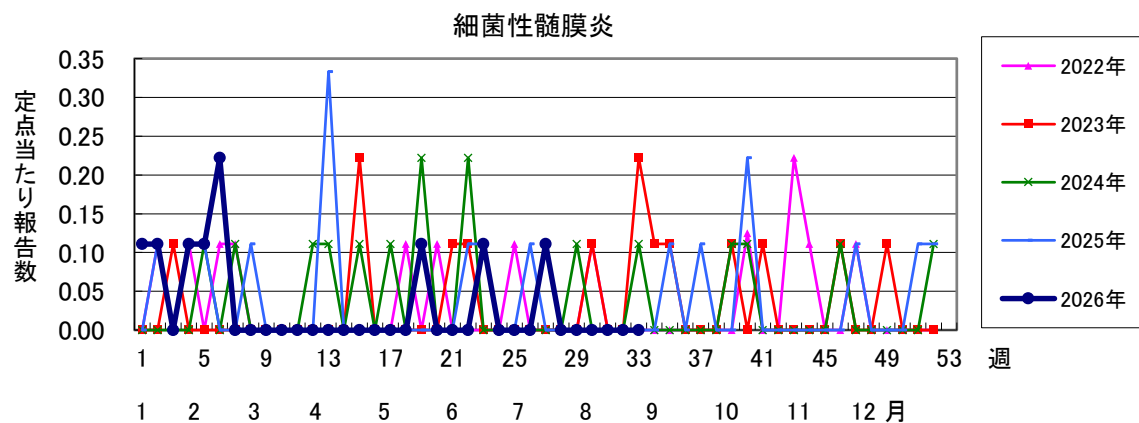
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	31
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	1
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	2
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	3	91
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	16
結核	8	501	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	3
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	32
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	1	2
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	46
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	11
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	40
			後天性免疫不全症候群	1	27
			ジアルジア症	0	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	15
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	1	86
			水痘(入院例)	0	29
			先天性風しん症候群	0	0
			多剤耐性緑膿菌感染症	1	9
			梅毒	0	194
			播種性クリプトコックス症	0	6
			破傷風	0	3
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0
			百日咳	0	179
			風しん	0	0
			麻しん	0	32
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	1	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	9	66			
腸チフス	0	2			
パラチフス	0	3			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	2	31			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	13			
エキノコックス症	0	0			
エムボックス	0	2			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	1			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	2			
つつが虫病	0	9			
デング熱	0	5			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			











2026年 第33週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	6	10	9	8	8	14	14	3	1	3	3	3	4	7	5	102
R S ウ イ ル ス 感 染 症	～5ヶ月 ～11ヶ月			1					1								1	3
	1歳	1			1	3	1											6
	2歳	2	1	4	3	2	2	2	2				1					19
	3歳	1		1	1	2	1											6
	4歳								1									1
	5歳																	
	6歳						1											1
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計	4	1	6	5	7	5	2	4				1				1	36
咽 頭 結 膜 熱	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳					1		1										2
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳				1													1
	7歳				1													1
	8歳													1				1
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計				2	1		1						1				5
A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳			1			1											2
	2歳						1	2					1	1				5
	3歳			2		2	2	2						2				10
	4歳	1		2		2		4	1							1		11
	5歳	1	1			2		2	3									9
	6歳					1	1	2	1				1					6
	7歳				1	2	1	4	2				2	2				14
	8歳			1		2		2	2					1				8
	9歳								1				1					2
	10～14歳	1		3		1	2		3	3					1		1	15
	15～19歳					1												1
	20歳以上			3					1				2				3	9
	合計	3	1	12	1	13	8	18	14	3			7	6	2		4	92
感 染 性 胃 腸 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月							2	1									3
	1歳	1	3	5	8			4	1	1	1		1					25
	2歳			4	4	1		1	2	1							1	14
	3歳	1	1		5	1	1	2	2	1	1						1	16
	4歳			4	2	1		4										11
	5歳			2	4	1		1	1								1	10
	6歳		1	1	1	2		2	1									8
	7歳			2		2		1										5
	8歳				3	1			1									5
	9歳	1	1	1					3	1							1	8
	10～14歳	1	1	1	4	3		4	3	1								18
	15～19歳									1								1
	20歳以上	1	5	1					9	4			2	1			3	26
	合計	5	12	22	37	13	1	23	26	11	2		3	1			9	165

2026年 第33週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合
小児科定点数		4	6	10	9	8	8	14	14	3	1	3	3	3	4	7	5	計
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月																	1
	1歳	1																1
	2歳																	1
	3歳																	
	4歳	1																
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳	1																1
手足口病	10～14歳	1																4
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 7																
	～5ヶ月 ～11ヶ月	1		5	2	3	1	5	3	1	2						1	2
	1歳			4	4	5	13	9	15	2	2	1	5		3		3	24
	2歳			4	1	6	8	3	10	1	4	1	6				2	46
	3歳			1	2	2	2	1	2		1	1						12
	4歳				2	1	1	2	2		2							10
	5歳	1		1			1	1					1	1				6
伝染性紅斑	6歳								1						1		1	3
	7歳						1		1									2
	8歳								2		1			1				4
	9歳	1			1		1											3
	10～14歳						1					1						2
	15～19歳																	
	20歳以上				1				1									2
	合計	3		15	13	17	29	23	37	4	12	4	12	2	4		7	182
	～5ヶ月 ～11ヶ月				1			1										1
	1歳				1													1
突発性発しん	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
	合計	1		2	1	3	3	1	1	1								13

2026年		第 33 週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)															No.3	
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	6	10	9	8	8	14	14	3	1	3	3	3	4	7	5	102
ヘルパンギーナ	～5ヶ月						1											1
	～11ヶ月			1	1		1	2									1	6
	1歳				2	1		3										6
	2歳			2	2	1	1			1								7
	3歳			1	5	1		1				1						9
	4歳				3							1						4
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳					1												1
	10～14歳			1														1
	15～19歳						1											1
	20歳以上																	
合計				5	13	4	4	6		1		2					1	36
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳															1		1
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳					1												1
	20歳以上																	
合計						1											1	2

2026年 第33週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野市	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
ARI定点数(インフル/COVID-19の報告)		7	9	18	16	13	12	24	22	5	2	4	6	4	6	11	8	167
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳			2		2										2		6
	2歳						1	1										2
	3歳				1			1								1		3
	4歳			1		1		1	1									4
	5歳					1		2			1							4
	6歳				1		1	2	1					1				6
	7歳	2		1	1						2					3		9
	8歳						2	1								1		4
	9歳						3	1						1		1		6
	10～14歳		2	3		1	3	1						1		1	1	13
	15～19歳		3				2		1		1		1					8
	20～29歳		1		2		3	1	1				1	1				10
	30～39歳			1	1	1	1		2				1	2	1	3		13
	40～49歳	1	1	5	1		2	1	3				2	1	2			19
	50～59歳		1	2	1	2	2	2					1	2				13
	60～69歳		2	1		1		1	1					1		1		8
	70～79歳		1	1	1				1				1	2				7
	80歳以上			1					1				1					3
	合計	3	11	18	9	9	20	15	12		4		8	12	4	12	1	138
新型コロナ ウイルス 感染症	～5ヶ月 ～11ヶ月	2						1							1			4
	1歳		1	1	1		3							1				7
	2歳	1	4		1		2	2					3					13
	3歳	1			1	2		3	1				1					9
	4歳	3				1				1			2					7
	5歳	1	1	1		2							1					6
	6歳			1		2		1	1	1			1					7
	7歳									1			1					2
	8歳	1			1													2
	9歳			1														1
	10～14歳		2	1			2						1					6
	15～19歳						1											1
	20～29歳					1			2	1			1	1			1	7
	30～39歳	1	3	4		1	1		3								1	14
	40～49歳			1		2		2	1				2	3		2	1	14
	50～59歳			1		2			1					1			1	6
	60～69歳		1		2				4					1				8
	70～79歳		1	2		1			1				1	2				8
	80歳以上			3				1	1	1	1			6	2		1	16
	合計	10	13	16	6	14	9	8	14	8	1		15	15	2	2	5	138
ARI定点数 (ARIの報告)		7	9	18	16	13	12	24	22	5	2	4	6	4	6	11	8	167
急性呼吸器 感染症 (ARI)	0歳	11	5	63	26	44	12	25	30	4	10	4	26	6	2	6	18	292
	1～4歳	68	43	335	187	193	122	208	205	25	67	23	57	54	21	31	109	1748
	5～9歳	28	37	96	69	75	50	88	109	10	31	11	29	25	7	18	41	724
	10～14歳	5	10	49	14	23	29	25	40	5	10	1	14	8	1	6	26	266
	15～19歳	4	10	9	2	4	8	4	16	2	3		5	8		7	9	91
	20～29歳	2	11	37	10	10	13	4	39	10			3	10	3	5	12	169
	30～39歳	6	16	49	12	11	15	5	38	13		3	3	9	5	11	18	214
	40～49歳	8	22	30	14	5	11	7	41	9		1	4	13	2	11	23	201
	50～59歳	5	20	43	7	6	10	5	32	15		1	4	19	2	5	8	182
	60～69歳	2	18	50	5	2	10	4	42	5		3	5	16	4	5	12	183
	70～79歳	3	10	56	5	2	5	3	39	5			8	38	2	5	10	191
	80歳以上	1	2	95	5		4	3	41	4			11	69	9	3	12	259
	合計	143	204	912	356	375	289	381	672	107	121	47	169	275	58	113	298	4520

2026年 第33週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.5

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
眼科定点数		1	1	4	3	3	3	5	3	1	1	1	1		1	2	2	32
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
	40～49歳																	
流行性 角結膜炎	50～59歳																	
	60～69歳																	
	70歳以上																	
	合計																	
	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																	
	2歳																	1
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	2
	30～39歳																	2
	40～49歳																	
	50～59歳																	
	60～69歳																	
	70歳以上																	
	合計																	5

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立健康危機管理研究機構のホームページを御覧ください。

URL. <https://id-info.jhs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

千葉県結核・感染症週報 2026 年 第 33 週

発 行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。